

One Osaka!
大阪維新の会
おおさかいしんのかい

めざせ! One大阪
ISHIN TIMES
維新タイムズ
Vol.2
平成27年度

発行 大阪維新の会
大阪府議会議員団
<http://osaka-ishin.jp/>
〒540-8570
大阪市中央区大手前
2丁目1番22号(大阪府庁内)
TEL (06) 6946-5390
FAX (06) 6946-5391

大阪維新の会 大阪府議会議員団

二重行政を解消し豊かな大阪を 世界とつながる成長戦略で 強い大阪を

松井一郎 大阪府知事



大阪維新の会府議団政調会長
森 和臣

人口減少と少子高齢化が急速に進展する一方で、都市間競争が世界的規模で激化していく今こそ、大都市大阪にふさわしい自治制度改革に踏み込まねばなりません。改革なくして府市の二重行政の問題を根深く抱えるこの大阪を再生できません。府民一人一人が豊かに暮らせる大阪を実現するために、大阪維新セカンドステージが、今はじまっています。

大阪維新セカンドステージ 今はじまる!

大阪府議会 9月定例会 9月29日～12月22日 大阪維新の会府議団 代表質問

10月2日、大阪維新の会大阪府議会議員団の森 和臣政調会長が代表質問に立ち、世界とつながる成長戦略や二重行政の解消など、府民目線で捉えた府政の課題について、松井一郎知事と約4時間にわたり真摯な議論を展開しました。

■二重行政の解消に向けて

- 森 和臣** 住民投票の意義及び結果について伺う。
- 松井知事** 僅差で反対票が上回ったが、大阪の再生に向けて改革を進めて欲しいとの府民の声が大きい。二重行政の解消や府市連携の推進が必要。
- 森 和臣** 大阪戦略調整会議を通じて大阪の改革は進むと考えているのか。
- 松井知事** 混迷が続く大阪戦略調整会議では大阪の改革は進まない。制度そのものに踏み込んだ改革が必要。



■世界とつながる成長戦略

- 森 和臣** 大阪万博の実現に向けた取組みについて伺う。
- 松井知事** 「いのち・健康」や「長寿」といった課題解決に向け、大阪ならではの万博のイメージを発信し、一丸となって誘致できる環境づくりに取り組む。
- 森 和臣** 大阪の成長のため、広域インフラの整備を促進すべき。
- 松井知事** 大阪モノレールの延伸は、今年度内に事業化決定を行う。阪神圏の高速道路料金体系は、平成29年度当初の一元化を目指して取り組む。淀川左岸線延伸部は、国直轄事業の導入など地元負担軽減スキームの構築を進め、平成29年度事業着手を目指す。
- 森 和臣** 中小企業庁や特許庁の審査機関など政府機関を大阪に集積すべき。
- 松井知事** 日本の成長には大阪が東西二極の一極として役割を担うべきであり、政府機関の大阪への集積が重要。



■人口減少社会への取組み

- 森 和臣** 健康長寿、食育に対する取組みを推進すべき。
- 松井知事** 今年から「健康寿命延伸プロジェクト」による取組み推進。府立病院機構において病院食レシピを基にした食生活サポートやがん細胞バンクの創設など医療分野でも戦略的な取組みを推進する。食育については、府独自調査を実施して効果的施策につなげる。

■福祉・社会保障の充実

- 森 和臣** 軽度難聴児に対する補聴器購入費用の助成について制度拡充をすべき。
- 松井知事** すぐに実施したい。市町村と協議し取組みを進める。

■教育改革

- 森 和臣** 英語教育改革の取組みを一層推進すべき。
- 向井教育長** 16の小学校でフォニックス(*)を活かした学習を実施中。大阪版英語学習DVD教材を作成し、来年度以降全市町村での活用を図る。今年度10校、来年度17校の高校にSET(スーパーイングリッシュティーチャー)を配置し、英語だけの授業を実施。グローバル社会で活躍できる人材育成に努める。

*フォニックスとは英語の綴りと発音の関係を学ばせる指導法

代表質問の全容は
大阪府議会ホームページから動画でご覧になれます。
<http://www.gikai-chukei.jp/> **大阪府議会** **検索**

大阪の成長戦略は、大阪府と大阪市が連携してすすめています

大阪維新の会 大阪府議会議員団

松井知事・橋下市長が同じ方向を向くことで、大阪の成長戦略は確実に実行されています!

北大阪急行延伸

大阪港と堺、阪南港の経営を統合し、
アジアの成長力を取り込む貿易拠点に!

リニア新幹線・北陸新幹線の

大阪への早期接続による広域交通インフラの整備

大阪モノレール延伸

府・市協力による税制優遇などで医療・バイオ・新エネルギーなどの先端企業を誘致
国際特許出願件数 2010年度 6767件 → 2013年度 8748件に!

泉北高速鉄道 料金値下げ

なにわ筋線新設

関空ネットワーク強化

国内有数のLCC(格安航空)路線の導入で
2010年 1926万人 → 2013年 2388万人に増加!

過去の大阪に戻るか、前へ進むか。維新の挑戦は続く。

松井府政ですすんだ改革と政策実績!

大阪府の役所・議会改革			南海トラフ地震・津波対策		
議員定数	[H23] 109人 → [H27] 88人	21議席削減	職員人件費	[H19] 9,142億円 → [H26] 8,340億円	9%削減
議員報酬	93万円 → 65万円	3割カット	職員数	[H19] 85,705人 → [H26] 82,483人	3,222人削減
知事報酬	130万円 → 90万円	3割カット	天下り団体数	[H19] 46団体 → [H27] 21団体	25団体削減
知事退職金	4,200万円 → 630万円	85%カット	成長戦略	来阪外国人旅行者数	[H23] 約160万人 → [H26] 約375万人
			客室稼働率	[H23] 68% → [H26] 81%	13%アップ
			有効求人倍率	[H23] 0.68倍 → [H27] 1.19倍	約1.8倍アップ
			雇用創出	[H22~26] 5年間で累計15万人	年平均3万人
			事業費	2,100億円	
			10年間で集中対策	被害想定が大きい箇所は3年で完了	

これが維新の身を切る改革

維新の会主導で平成23年度から府議報酬30%カットを実行。全国最低報酬額となり、現在も続行中。府議定数は自民党はじめ他党派が強烈に抵抗するなか、21人もの削減を断行し、本年4月の統一地方選挙から定数88人(旧109人)で選挙実施。

検証してみれば 議員報酬**30%**と府議定数**21人**削減は他の議会ではできない大きな削減。

- 削減した経費は33億円、さらに延長すれば42億円。
- 議員報酬が全国最低額となるも選挙の競争率は全国トップ。
- 定数削減したため無投票がゼロに。
- 21人削減しても議会機能は何ら変わらず → **これまで** 議員が多すぎた
- ほとんどの県で無投票あり、都道府県議員が多すぎる。

→大阪維新の会が強い信念で**身を切る改革**を推進したから大阪府議会の状況が大きく変わった!

区分	議員報酬30%削減	府議定数21人削減
削減された金額は	17億5400万円	15億3200万円 ※1
削減して現状は	本年で5年間継続実施。	削減後、定例会1回、臨時会2回が開催されるも、議会機能の変化なし。
他府県の状況は	30%削減は大阪だけ。他は10%以下が大半で元に戻す県も多い。	14道県で実施されるも、1~3人の削減。
削減後初の4月の統一地方選挙では	全国最低の報酬額となったが競争率は全国で最も高く2.07倍。全国平均は1.43倍。	無投票がゼロに。※2 他に山口県だけ。全国では、定数の22%が無投票当選。選挙区では、33%が無投票選挙区となっている。

※1 削減した21人分の4年間の議員報酬と政務活動費の積算額 ※2 府議会選挙ではほぼ毎回無投票があった